



## 2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月5日

上場会社名 日本ドライケミカル株式会社  
 コード番号 1909 URL <https://www.ndc-group.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月8日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 遠山 榮一  
 (氏名) 亀井 正文  
 TEL 03-5815 - 5050

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	9,350	4.0	157	48.1	304	12.6	116	15.9
2022年3月期第1四半期	8,991	3.2	303	38.3	348	37.9	138	4.2

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 411百万円 (118.9%) 2022年3月期第1四半期 188百万円 (58.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	16.71	
2022年3月期第1四半期	19.83	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	40,662	20,689	44.8
2022年3月期	41,451	19,700	42.5

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 18,207百万円 2022年3月期 17,603百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		12.50		17.50	30.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		12.50		17.50	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,300	3.4	800	15.8	800	3.4	440	7.8	62.85
通期	45,500	1.6	2,900	2.5	2,900	4.4	1,900	0.5	271.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	7,181,812 株	2022年3月期	7,181,812 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	229,147 株	2022年3月期	180,647 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	6,987,370 株	2022年3月期1Q	7,001,188 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2022年4月1日から2022年6月30日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され、経済活動の正常化に向けた動きが見られたものの、感染症によるサプライチェーンへの影響や原油・資源価格の高騰、ウクライナ情勢の長期化や中国における経済活動抑制などの懸念材料が重なり、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

当社グループの属する防災業界におきましても、原材料価格の高騰による業績への影響が懸念される状況にはありますが、防災・減災を目的とした公共事業や都市部の大規模再開発等による需要拡大への期待感は尚、継続しているように見受けられます。

このような経済状況のもと、当社グループは、引き続き自動火災報知設備から消火設備、消火器そして消防自動車までを広くカバーする総合防災企業としての立ち位置を更に強化しつつ、製品ラインナップの拡充を図り積極的な営業活動を推進してまいりました。また、各種防災設備の設計・施工、消火器及び消防自動車等の製造そしてそれらのメンテナンスを通じて、世の中に高度な安心・安全を提供し、より良質な社会インフラを構築するという社会的使命を果たすべく、グループ一丸となって注力しております。

このような状況のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は9,350百万円(前年同期比359百万円増加)となりました。利益につきましては、営業利益157百万円(同146百万円減少)、経常利益304百万円(同44百万円減少)、親会社株主に帰属する四半期純利益116百万円(同22百万円減少)となりました。

当社グループは、各種防災設備の設計・施工・保守点検、消火器及び消火設備、消防自動車、自動火災報知設備の製造・販売、防災関連用品の仕入・販売等、幅広く防災にかかわる事業を行っており、単一セグメントであるため、業績については営業種目別に記載しております。なお、当第1四半期連結累計期間より、組織再編に伴い、車輛事業は防災設備事業に含めて記載することといたしました。以下の前年同期比較につきましては、当該変更後の営業種目に基づいた数値を比較しております。

営業種目別の業績は、次のとおりであります。

#### ① 防災設備事業

当第1四半期連結累計期間は、大型案件の工事進捗が進んだこと、消火設備用機器・製品の販売が増加したこと等により、売上高は5,704百万円(前年同期比279百万円増加)となりました。売上総利益につきましては、1,113百万円(同35百万円減少)となりました。

#### ② メンテナンス事業

当第1四半期連結累計期間は、前々期に感染症の影響により進捗が遅れた工事案件の一部が、前年同期に期ずれしたこと等により、売上高は1,575百万円(同106百万円減少)となりました。売上総利益につきましては、548百万円(同39百万円減少)となりました。

#### ③ 商品事業

当第1四半期連結累計期間は、機器類の販売および小型工事案件の引き合いが好調だったこと等により、売上高2,071百万円(同185百万円増加)となりました。売上総利益につきましては、325百万円(同56百万円増加)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、40,662百万円（前連結会計年度末比789百万円減少）となりました。

流動資産は、28,414百万円（同783百万円減少）となりました。主な内容は、受取手形、売掛金及び契約資産10,382百万円（同1,781百万円減少）、商品及び製品2,049百万円（同136百万円増加）、仕掛品1,289百万円（同139百万円増加）、原材料及び貯蔵品1,706百万円（同266百万円増加）、未成工事支出金427百万円（同96百万円増加）等であります。

固定資産は、12,247百万円（同6百万円減少）となりました。内容は、有形固定資産9,419百万円（同187百万円増加）、無形固定資産1,053百万円（同37百万円減少）、投資その他の資産1,774百万円（同156百万円減少）であります。

負債合計は、19,972百万円（同1,778百万円減少）となりました。

流動負債は、14,305百万円（同1,751百万円減少）となりました。主な内容は、支払手形、買掛金及び工事未払金4,623百万円（同949百万円減少）、短期借入金2,727百万円（同233百万円減少）、未払法人税等36百万円（同526百万円減少）、契約負債1,739百万円（同407百万円増加）、賞与引当金207百万円（同355百万円減少）等であります。

固定負債は、5,667百万円（同26百万円減少）となりました。主な内容は、長期借入金2,191百万円（同37百万円増加）、退職給付に係る負債976百万円（同34百万円増加）等であります。

純資産合計は、20,689百万円（同988百万円増加）となりました。主な内容は、資本剰余金4,391百万円（同616百万円増加）、配当金の支払122百万円及び親会社株主に帰属する四半期純利益116百万円を計上したことによる利益剰余金が12,878百万円（同5百万円減少）、為替換算調整勘定201百万円（同116百万円増加）、非支配株主持分2,482百万円（同385百万円増加）等であります。これらの結果、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は44.8%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、現時点において2022年5月12日の「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,549,896	5,578,920
受取手形、売掛金及び契約資産	12,163,580	10,382,147
電子記録債権	3,300,414	3,171,009
商品及び製品	1,913,682	2,049,736
仕掛品	1,149,762	1,289,644
原材料及び貯蔵品	1,439,775	1,706,725
未成工事支出金	330,951	427,652
短期貸付金	3,053,561	3,169,422
その他	318,423	659,978
貸倒引当金	△22,378	△20,814
流動資産合計	29,197,667	28,414,421
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,907,681	6,159,430
減価償却累計額	△1,959,528	△1,996,884
建物及び構築物(純額)	3,948,152	4,162,546
その他	9,199,856	9,330,393
減価償却累計額	△3,915,513	△4,072,947
その他(純額)	5,284,343	5,257,446
有形固定資産合計	9,232,495	9,419,992
無形固定資産		
のれん	994,981	962,286
その他	95,390	91,043
無形固定資産合計	1,090,372	1,053,330
投資その他の資産	1,931,206	1,774,445
固定資産合計	12,254,074	12,247,768
資産合計	41,451,742	40,662,189
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形、買掛金及び工事未払金	5,573,531	4,623,720
電子記録債務	2,897,966	2,852,046
短期借入金	2,961,134	2,727,471
1年内返済予定の長期借入金	597,684	568,564
未払法人税等	562,914	36,183
契約負債	1,331,776	1,739,392
賞与引当金	563,020	207,232
役員賞与引当金	15,066	3,453
完成工事補償引当金	72,601	68,825
その他	1,480,799	1,478,166
流動負債合計	16,056,496	14,305,056
固定負債		
社債	1,675,383	1,699,547
長期借入金	2,153,265	2,191,220
役員退職慰労引当金	181,474	161,731
退職給付に係る負債	942,095	976,748
繰延税金負債	220,410	215,026
その他	521,836	423,207
固定負債合計	5,694,466	5,667,483
負債合計	21,750,962	19,972,539

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	700,549	700,549
資本剰余金	3,774,943	4,391,664
利益剰余金	12,884,651	12,878,869
自己株式	△256,908	△332,691
株主資本合計	17,103,235	17,638,392
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	298,564	269,370
為替換算調整勘定	84,307	201,152
退職給付に係る調整累計額	117,611	98,601
その他の包括利益累計額合計	500,482	569,125
非支配株主持分	2,097,060	2,482,132
純資産合計	19,700,779	20,689,649
負債純資産合計	41,451,742	40,662,189

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	8,991,681	9,350,996
売上原価	6,986,636	7,363,815
売上総利益	2,005,044	1,987,180
販売費及び一般管理費	1,701,457	1,829,768
営業利益	303,587	157,412
営業外収益		
受取利息	4,310	6,176
受取配当金	23,254	25,795
持分法による投資利益	—	2,739
為替差益	—	81,901
受取保険金	10,161	2,853
新株予約権評価差額	23,379	37,506
その他	16,631	24,599
営業外収益合計	77,737	181,571
営業外費用		
支払利息	21,673	25,703
為替差損	842	—
持分法による投資損失	2,550	—
その他	7,508	8,558
営業外費用合計	32,575	34,262
経常利益	348,749	304,721
特別損失		
固定資産除売却損	798	2,720
特別損失合計	798	2,720
税金等調整前四半期純利益	347,951	302,000
法人税、住民税及び事業税	95,254	42,431
法人税等調整額	46,801	51,116
法人税等合計	142,055	93,547
四半期純利益	205,895	208,452
非支配株主に帰属する四半期純利益	67,077	91,714
親会社株主に帰属する四半期純利益	138,818	116,738



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	205,895	208,452
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△107,714	△29,194
為替換算調整勘定	100,931	251,599
退職給付に係る調整額	△10,932	△19,009
その他の包括利益合計	△17,715	203,395
四半期包括利益	188,179	411,848
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,711	185,380
非支配株主に係る四半期包括利益	142,467	226,467

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。